

令和2年度 地域発 元気づくり支援金 【長野地域（1次分）】 選定事業一覧表

※ 事業区分及び重点テーマ区分の記号は1枚目に記載のものに対応しています。

(令和2年4月27日現在)

No.	事業区分	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 交付 要望額 (千円)
1	8	重点なし	ソフト	須崎市結婚支援事業「須坂を楽しむ&結婚応援プロジェクト」	須崎市	2年目事業。市が須崎市社会福祉協議会への委託で実施。行政だけでなく、市民、町区、各種団体、家庭や企業などが一体となり、地域全体で婚活を支援する機運の醸成を図る事業。地域の方向けの結婚サポーターセミナーの開催、須坂の魅力を学びながらの様々なセミナーや交流会を実施し婚活者の支援を行う。 ①委託費（事業費2,479千円）	2,479	1,272
2	6(2)	K	ソフト	須坂暮らしありのまま農泊推進事業	須崎市	3年目事業。旅館業許可取得のための研修会で使用する教材の作成や農家民泊開業に向けた研修会、農家民泊開業希望者及び外国人旅行者・在日外国人の対象ごとの内容の異なる農泊受入モニターツアーを行うとともに、10月に銀座NAGANOで須坂市の農村生活の魅力を発信するPRイベントを開催する事業。 ①委託費、Web広告費、チラシ印刷費、講師謝金等（事業費1,719千円）	1,719	1,055
3	1	重点なし	ハード	農道協働整備事業	千曲市	農地の高度利用促進と住民と行政が共に手を携えたまちづくりを進めるため、行政が原材料、重機を手配し、住民が労力を提供し、道路の舗装を行う事業。 ②原材料費（生コン、ワイヤーメッシュ）、重機借り上げ費（事業費4,989千円）	4,989	2,494
4	6(2)	J	ソフト・ハード	あんずのブランド化による地域活性化事業	千曲市	3年目事業。千曲市の特産であるあんずのブランド化を図り、高品質で安定したプレミアムなあんず栽培で生産者の所得向上と地域経済の活性化を目指して、生産技術の確立のための必要な試験を行うとともに、包装方法の検証や販売促進・求評活動などの販売対策とを、パッケージ化して行う事業。 ①株緩め試験、日照に関する生育試験、包装方法の検証試験等（事業費1,949千円） ②試験用バックホー先端金具（事業費253千円）	2,192	1,719
5	6(1)	M	ソフト	映画やドラマのロケ誘致で千曲市を世界にPR!	千曲市	令和元年台風第19号災害により落ち込んだ観光需要を復活させることを目的に、ロケツーリズムの手法に着目し、地域住民も巻きこみ、ロケ誘致専門メディアへの掲載やロケ誘致に向けたセミナー、勉強会を開催し、千曲市の優れた観光資源の効率的な発信を行う事業。 ①サイト掲載料、パンフ作成費、講師謝金等（事業費7,755千円）	7,755	6,057
6	3	G	ソフト・ハード	子どもたちと創るラッピングバス事業	千曲市	市内を巡回するバスの導入に合わせ、地元出身の芸術家と、地元の子ども達がワークショップを通じて協働でバスのラッピングデザインを作成する事業。 ①デザイン作成費等（事業費1,129千円） ②バスラッピング委託料（事業費1,870千円）	2,999	2,148
7	5	重点なし	ソフト・ハード	千曲市 姨捨の棚田振興事業	千曲市	2年目事業。日本の原風景、美しい景観でもある姨捨の棚田の保全と次世代への継承、維持するための地域活動の機運を高めることを目的とする事業。棚田のオーナーや、農作業体験に来る方々のための休憩施設でもある姪石苑の土間の改修により、快適な作業空間を提供し来訪者の増と利便を図るとともに、荒廃農地の再活用のための農作物栽培試験、令和元年度に実施したアンケート調査の結果をもとに棚田米を活用した加工品開発による販路拡大等を地域と行政が一体となって実施する事業。 ①栽培試験費、加工品開発費（事業費800千円） ②姪石苑改修費（事業費2,420千円）	3,220	1,810
8	1	重点なし	ハード	地域のみちづくり支援事業	坂城町	町が原材料を支給し、地域住民が生活道路としても利用する農道・林道の整備を行う事業。 ②原材料費（生コン、砕石、ワイヤーメッシュ等）、重機借上料（事業費4,594千円）	4,594	2,296
9	1	重点なし	ハード	よろずぶしん事業	小布施町	住民と行政が一体となった活力ある協働の町づくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。 ②原材料費（グレーチング蓋）（事業費2,814千円）	2,814	1,406
10	1	重点なし	ハード	おてんま支援事業	高山村	住民と行政が一体となった活力ある協働の村づくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。 ②原材料費（砕石、グレーチング、U字溝蓋等）（事業費1,036千円）	1,036	690
11	1	重点なし	ハード	住民主体のみち直し事業	信濃町	住民協働のまちづくりの推進と農業生産の向上のため、町の原材料支給と地元住民の労務提供により、町道を維持修繕する事業。 ②原材料費（砕石、生コン、U字溝蓋、グレーチング蓋）（事業費1,500千円）	1,500	1,000

No.	事業区分	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 交付 要望額 (千円)
12	2	重点なし	ソフト	地域に広がる農福連携推進事業	信濃町	障がい者等が就労による社会参加を促進するための農福連携を推進する目的で、先進的な取組を行っている団体による講習会や、モデルほ場での農作業についての見学会を開催するほか、農業者・福祉の双方が相互利益の関係となるよう連携にあたって具体的な手順等を解説した農福連携推進手引きを作成する事業。 ①講師謝礼、バス借上料、手引き印刷費等（事業費723千円）	723	516
13	1	重点なし	ハード	みんなで道こせ事業	小川村	公民協働の村づくりの推進と、住民生活の利便性向上のため、行政の資材提供と住民の労務提供により道路の整備を行う事業。 ②原材料費（生コン、鉄鋼）（事業費4,692千円）	4,692	3,000
14	1	重点なし	ハード	原材料支給事業	飯綱町	地域協働によるまちづくりを推進するため、町が原材料を支給し、地元住民が労務を提供して道路の維持補修工事などを行う事業。 ②原材料費（生コン）（事業費7,321千円）	7,321	3,000
15	3	E	ソフト	i ラーニングプロジェクト事業	飯綱町	飯綱町の歴史や文化について紹介する「いづなの歴史（仮称）」を作成し、このテキストを活用して、地域住民や地元の小中学生等が飯綱町の歴史や観光名所などを総合的に学ぶ、学習会（i ラーニング）を実施し、小中学生等がふるさとを大切にすることを育むとともに、飯綱町を訪れたお客様に、より一層心のごもったおもてなしができるいづな観光サポーターなどの人材の育成を図る事業。 ①印刷製本費、講師謝金等（事業費2,960千円）	2,960	1,796
16	3	H	ソフト	長野地域スポーツ振興事業	長野広域連合	3年目事業。スポーツを通じた長野地域全体のスポーツ振興及びチームの応援等を通じた地域の一体感の醸成を図るため、サッカー等4種の地元プロスポーツチームチームが長野管内9市町村の保育園・小学校を訪問しスポーツ交流を図る取組のほか、本年度は参加した園児や児童が、各プロスポーツチームの公式戦でスポーツの楽しさを感じるだけでなく、さらにプロスポーツ選手に対する取材体験などを通じて、「伝える」というスポーツジャーナリズム体験を行う事業。 ①各プロスポーツチームへの委託料（事業費：2,049千円）	4,210	1,639
17	3	H	ソフト	スポーツ競技力向上と底辺拡大事業	公益財団法人長野市スポーツ協会	2027年に開催される国民体育大会に向けてスポーツ競技力の向上やスポーツ人口の増加を図るため、市内の指導者や競技力向上を目指す選手を対象とした「スキルアップ研修会」の開催や、「走る」、「跳ぶ」、「投げる」の基本動作で計測するスポーツテストや、走り方教室など、「ちびっ子スポーツ交流会」を実施する事業。 ①シンポジウム講師謝金、チラシ制作費、スポーツ教室委託費（事業費2,200千円）	2,200	1,576
18	3	E	ソフト・ハード	歴史的物件保存伝承・地域間交流事業	芋井の歴史を学ぶ会	江戸時代に松代藩によって設置された「高札場」を復元し、「高札場」を活用した地元公民館との共催による研修や、他の地域との交流事業を行う事業。 ①バス借上料（事業費116千円） ②復元工事費（1,892千円）	2,008	1,511
19	8	M	ソフト	心身を守る防災アロマ・プロジェクト	長野アロマ活動アソシエーション	災害後の匂いに対するストレスの緩和や感染症予防を目的とした「防災アロマ」の周知と人材発掘・育成のためのセミナーの開催等を行う事業。 ①講師謝金、防災アロマキット購入費、チラシ・プログラム等制作費（事業費937千円）	937	692
20	6(4)	重点なし	ソフト	商店街散策マップ（日本語版・英語版）作成事業	長野市中央通り活性化連絡協議会	5つの商店会に加盟する全ての店舗（約162戸）の情報を収集し、店舗名を網羅的に全て掲載した商店街散策マップを作成する事業。希望する店には地元大学生による取材を行い、詳しい店舗情報を載せるほか、善光寺表参道沿いの見どころもあわせて紹介する。また、英語版もあわせて作成し、インバウンドへの対応も行う。 ①編集費、デザイン費、印刷費（事業費2,011千円）	2,011	1,508
21	2	B	ソフト	リ・ハビリテーション介護普及事業	特定非営利活動法人ながの健康教育研究所	2年目事業。介護される側ではなく、「介護する側」（施設職員や介護する家族）にスポットをあて、「リ・ハビリテーション介護」（本人が持つ能力を阻害しない、自分の力でできることをする）による自立を支えるための介護への理解と実践を深める事業。介護家族や介護福祉士に、正しいリハビリテーション介護を身につけてもらうための、テキストの制作と、テキストをもとにした研修会、研修後の事業評価を行う。 ①講師謝金、テキスト制作印刷費等（事業費2,139千円）	1,928	1,542
22	1	M	ソフト	長沼地域の復興をスポーツで元気にする「がんばろう長沼」支援事業	NPO法人長野スポーツコミュニティクラブ東北	長沼地域の復興にあたりスポーツの力を活用し、復興の後押しとなるような取組を開催する事業。三世代でベタタンクを楽しむイベントや長沼小学校・柳原小学校・古里小学校の育成会の合同でポッチャに取り組むイベントのほか、小学生や中学生だけでなく、広くバスケットボールに興味のある方を対象に、信州ブレイブウォリアーズとの協働でバスケットクリニックの開催等を行う。 ①講師謝金、資料印刷費、備品購入費等（事業費917千円）	917	733
23	6(1)	K	ソフト・ハード	戸隠ユニバーサルツーリズム推進事業	一般社団法人戸隠観光協会	2年目事業。戸隠地域が、誰もが安心して訪れることのできる国際基準の観光地となるよう、各種取組を実施する事業。令和2年度はインバウンドへの対応に焦点を当て、ホームページの英語表示化や、言語を問わず戸隠の魅力発信が可能な動画の作成等を行う。また、令和元年度好評だった戸隠キャンプ場でのユニバーサルフェスを開催。 ①ホームページ改修費、動画制作費、イベント委託費等（事業費3,310千円） ②電動アシスト付車いす購入費、車いす案内板作成費（事業費666千円）	3,976	2,992

No.	事業区分	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 交付 要望額 (千円)
24	8	E	ソフト	【長野県～100年後の未来へと繋ぐ】プロジェクト③ OOOKA株式会社への第一歩	NPO法人元気お届け隊	3年目事業。長野市大岡地区の認知度を更に高めるため、デジカメなどを利用して大岡の写真を撮影しInstagramへの投稿でより多くの方に知ってもらおう【大岡を世界のOOOKAに】キャンペーンを展開、住民参加で写真選考会を実施する。また、スマホを用いて大岡の写真撮影と投稿を行うための地域の方との勉強会や農山村の活かし方勉強会、銀座NAGANOでは大岡特産品による健康食づくり体験会を実施し、住民がふるさとの良さを再認識するとともに多くの方に大岡に訪れていただくきっかけを作る事業。 ①講師謝金、チラシ・ポスター印刷、会場使用料等（事業費984千円）	984	725
25	2	重点なし	ソフト	信州子ども食堂・子どもカフェの拡大と台風19号被災者支援等のネットワーク作り編纂	特定非営利活動法人 NPOホットライン信州	3年目事業（1年目は松本地局で申請）。信州子ども食堂の開催の他に、子ども食堂及び長野県が推進する信州子どもカフェを、広く県内に広げ周知するために、各地域の様々な活動を団体の協力を得て取材、ネットワーク作り(1回/月)やガイドブック発刊により紹介し、安心安全な地域の子どもの居場所として、信州子どもカフェ・子ども食堂がもつ役割や運営方法、取組みを地域に普及啓発する事業。 ①ネットワーク作り・ガイドブック印刷費、取材旅費（事業費803千円）	803	602
26	8	M	ソフト・ハード	豊野町復興事業	長野市商工会 豊野支部	令和元年台風第19号災害からの復興の推進を目的に、被災地域の住民による演奏会や、災害写真や防災マップ等の展示等を行う「豊野復興サマーフェスティバル」の開催と、被災した住宅が多く立ち並ぶ市道豊野沖線沿いにイルミネーションを設置する事業。 ①会場設営費、警備費等（事業費5,082千円） ②イルミネーション用電球（事業費968千円）	6,050	1,483
27	3	G	ソフト・ハード	情報通信技術を活用した地域の生涯学習を支える人材育成事業	長野県図書館協会	県内の図書館職員や地域の生涯学習関係者、地域住民を対象とした研修を行う事業。また、それにあたって遠隔地や自宅でもこれらの研修に参加できるよう、Web会議アプリケーション、カメラ付き大型モニターを導入する事業。 ①講師謝金、アプリケーション利用料等（事業費432千円） ②カメラ付き大型モニター購入費（事業費833千円）	1,277	969
28	2	A	ソフト	子どもカフェでのスポーツ・野外活動および遊び活動の実践事業	一般社団法人信州親子塾	2年目事業。1年目の活動を踏まえ、スポーツや野外活動、ブラレールを使った遊びによる活動等の充実を図る事業。さらに、これまで月に2回ペースで開催していた子どもカフェを平日常時開設することで、より多くの参加者に対し取組を広げる事業。 ①運動用具・キャンプ用具購入費、ブラレール用品購入費等（事業費475千円）	475	380
29	8	B	ソフト	365日大学	365日大学	フレイル予防やサキベジに関する学習会など各種講座や、会員による講座を開催するほか、農業支援や子ども食堂の運営などのボランティア活動も実施する事業。 ①会場使用料、講師謝金、チラシ作成費等（事業費5,651千円）	5,651	4,436
30	6(5)	K	ソフト	鬼土間 (oni-doma) プロジェクト	鬼無里観光振興会	旧鬼無里中学校の特別教室棟で、特別教室棟をワークスペースとして試行的に活用するほか、空き家の活用などの地域課題の解決に向けたワークショップの開催（全3回）、地域資源を生かしたイベントとワークスペースを組み合わせた「鬼無里ワークショップ」を開催する事業。 ①備品購入費、リーフレット・チラシ印刷費、消耗品費等（事業費1,026千円）	1,026	820
31	2	B	ソフト・ハード	信州ACE（エース）プロジェクトの推進事業	一般社団法人サキベジ推進協議会	「信州ACE（エース）プロジェクト」の推進に向け、健康経営導入の必要性とメリットを学ぶセミナーの開催や、長野市内各住民自治協議会ごとにフレイル予防の必要性を学ぶ学習会を開催するほか、体組成計を導入し、健康経営導入企業への貸し出しを行い、より取組を進めることを促進する事業。 ①チラシ・パンフレット印刷費、広告宣伝費、会場使用料等（事業費3,509千円） ②体組成計購入費（事業費233千円）	3,742	2,980
32	3	G	ソフト・ハード	日本一の門前町大縁日	日本一の門前町大縁日実行委員会	令和3年に予定されている善光寺御開帳に向けた街のにぎわいづくりを目的に、市民参加による文化芸術プログラムとして、善光寺での獅子舞・太鼓披露などを行う「Summer Art fes」や長野地域の高校生によるバンドコンテスト「ながの高校バンドフェス」などの各種取組のほか、長野駅前に幔幕を整備する事業。 ①会場設営費、運営委託費、審査員報酬、ポスター・プログラム印刷等（事業費9,933千円） ②幔幕掲出費（事業費2,768千円）	12,701	8,138
33	2	重点なし	ソフト	ながの子ども・子育てフェスティバル事業	ながの子ども・子育てフェスティバル実行委員会	2年目事業。9月22日(祝)に、長野市役所東の桜スクエアで「ながの子ども・子育てフェスティバル」を開催、子育てに関するNPO法人の紹介や、子育て施策などの行政紹介、運動プログラムや親子体験など地域の団体に協力を得ながらの子ども向けイベント、子育て団体によるステージでの発表など、子育て支援に関するブースを設けて情報発信を行うほか、子育て・子ども支援を行う地域のママグループ、NPOが一同に会し情報交換や横のつながりを深める事業。また、今年度は、令和元年度台風第19号災害から約1年経過する中で、現在活動している子育て支援団体の紹介ブースや被災した親子が楽しめる企画を取り入れ、復旧・復興に向けてのムーブメントになるようにする。 ①会場設営・運営委託費、警備費（事業費5,000千円）	5,000	3,500
34	6(1)	K	ソフト	信州ワイントレイン運行事業	信州ワイントレイン実行委員会	3年目事業。しなの鉄道「ろくもん」を利用し、長野駅から黒姫駅までの間、北信五岳等の信州の魅力ある風景を眺めながら地元で作られたワインを試飲し、それらを学習する「信州ワイントレイン」を運行させ、地域一体となって、北信濃の観光素材を広くアピールし、地元産ワインの普及と振興を目指す取組みを盛り上げる事業。 ①教材ワイン代、パンフレットデザイン料、パンフレット印刷費等（事業費7,188千円）	7,188	3,300

No.	事業区分	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 交付 要望額 (千円)
35	3	G	ソフト	伝統芸能こどもフェスティバル	伝統芸能こどもフェスティバル実行委員会	10月24、25日に、ジャンルを超えた幅広い伝統芸能継承団体が一同に会し、子どもたちによる発表、展示、体験、指導を行う事業。子どもたちによる日本舞踊、琴、三味線などのステージは、事前に公募し発表まで練習を重ねることで後継者としての定着を図るとともに、茶道、囲碁、百人一首などの当日参加の体験イベントを開催するとともに、通年にわたり実行委員会のメンバーで個別に学校を訪問し、伝統芸能に対する興味関心を高め、イベントへの参加を促す事業。今回から長野市ではなく、実行委員会による実施。 ①会場設営費、ポスター・プログラム印刷費、会場使用料（事業費4,116千円）	4,116	3,027
36	6(1)	K	ソフト	外国人旅行者向けの観光ルート開拓事業	善光寺表参道イルミネーション実行委員会	冬期間の観光誘客が課題となっている善光寺界隈・松代地区において、外国人旅行者を呼び込み、賑わいを創出することを目的に、既にインバウンドに成功している近隣自治体からの周遊ルートの開拓（モニターツアーの実施）や、地域住民や観光関係団体に対するおもてなし講座の開催などを実施する事業。 ①モニターツアー委託費、チラシ印刷費、講師謝金、会場使用料等（事業費1,002千円）	1,002	801
37	8	E	ソフト	スキマ信州プロジェクト2020	Skima信州	2年目事業。正しい発信方法を身に付け、発信の場を与えることで若者自らが発信源となり、行政や自治体では発信しきれない「隙間（スキマ）」を地域住民の力で発信しつづけるため、長野地域居住者を主に、情報発信の基本から記事作成、現地での取材実践、発信手法を学ぶ全4回の情報発信講座を開催するとともに、それらの発信場となるWEBページの内容の充実、幅広い世代に広く知ってもらうことを目的としたフリーマガジンを発行する事業。 ①講師謝金、会場使用料、フリーマガジン印刷費等（事業費1,935千円）	1,935	1,548
38	6(4)	E	ソフト	ふるさとの食材を使用した信州ワインブレッドの普及啓蒙活動	信州ワインブレッド研究会	3年目事業。「長野県産ぶどうを使用したNAGANOWINEと、県産小麦粉100%」の信州ワインブレッドPRのために、毎月20日が信州ワインブレッドの日と認定されたことを記念したリーフレット作成や、信州ワインブレッドを用いて参加者にオリジナルサンドイッチづくり体験を行うほか、今年度も引き続き製パン講習会や地元住民を呼んでの試食会を行う事業。 ①リーフレット印刷費、会場使用料、講師謝金、通信費等（事業費1,004千円）	1,004	592
39	6(2)	重点なし	ソフト	アップルラインの農家を強くするための事業	アップルライン復興プロジェクト	アップルライン復興プロジェクトのホームページを作成し、主に令和元年台風第19号災害の被災地域のりんごの販売をしていくほか、りんごを活用した新たな商品の開発も行い、今回整備するホームページで販売するなど、被災地域のりんごの消費拡大を目指す事業。 ①ホームページ制作費、広告宣伝費（事業費1,398千円）	1,398	1,048
40	3	E	ソフト・ハード	信州くだもの歴史のまち 川中島平ウォーク	特定非営利活動法人MHOKエムホック	親子参加を想定したコースと、ウォーキング経験者を想定したコースのそれぞれの段階に応じた2コースによる、ウォーキングを楽しむとともに、地域の歴史や文化を学ぶことのできるウォーキング大会を開催する事業。 ①パンフレット・チラシ作成費、救急救護員謝金、備品購入費（事業費1,136千円） ②備品購入費（事業費755千円）	1,891	1,234
41	6(5)	K	ソフト	北信エリア 地元産酒類のツーリズム資源化推進事業	北信エリア 地元産酒類のツーリズム資源化推進実行委員会	2年目事業。前年度のアンケートを踏まえ、酒蔵案内に関する統一的な指針を作成するほか、地元の酒蔵について理解度を高め地域の文化・食との関わりを学ぶ、地域住民を対象としたセミナーの開催。前年度に引き続き、長野市や須坂市を中心とした北信地域の11市町村17社が参加する、参加者がマップで各酒蔵を巡り試飲や見学を行う「北しなの 酒蔵 オープンデー」の開催等を行う事業。 ①ポスター・チラシ印刷費、プロモーション委託（新聞、TV、Web）費、講師謝金等（事業費5,386千円）	5,386	4,308
42	4	C	ソフト	減災ナースながの 地域防災事業	減災ナースながの	地域で暮らす看護師が専門性を活かし、地域と連携をはかり、地域防災の向上を目的に、長野市の看護師を対象とした災害に関する講演会や勉強会の開催や、「災害時住民支えあいマップ」と地元の看護師を活用した、医療的ケアを必要としている方の避難訓練を実施する事業。 ①講師謝金、会場使用料、チラシ・配布資料印刷費等（事業費657千円）	657	447
43	6(2)	L	ソフト	長野県内におけるスマート農業推進と雇用創出	信州スマート農業推進協議会	野外の圃場をフィールドに自動ロボットやAIセンサを導入して、野外におけるスマート農業の導入方法を模索するとともに、スマート農業UIJターン就業希望者を対象としたスマート農業の実践方法に関するワークショップや将来の農家創出に向けた「育農」事業を開催するほか、事業終了後に1年間の取組を報告するシンポジウムを開催する事業。 ①農業用無人ロボットレンタル料、農業用AIセンサレンタル料、農業用AIセンサ解析委託費、講師謝金等（事業費1,025千円）	1,025	820
44	3	重点なし	ソフト	文化施設が作る「リトルプレス」（小冊子）による地域間交流及び魅力発信事業	一般財団法人長野市文化芸術振興財団	2年目事業。地域の優れた文化芸術やヒト（人）・コト（事）・マチ（町）を、地域の資源として戦略的に活用し、地域の魅力として情報発信するリトルプレス（小冊子）を、芸術館のスタッフと地域の方が共に企画、編集、作成し、発行する事業。文化芸術の情報誌という役割以外にも、他地域からの交流人口の増や地域の活性化を図るツールとしての役割を担う。また、広く地域の文化芸術に関わる資源、魅力を収集・発信するため、長野地域と隣接の上田市交流文化芸術センター（サントミュージーゼ）と連携し、各市の市民と共に文化芸術に関わる優れた地域情報を、地域間を横断する形で共同掲載し発信する。 ①冊子デザイン・印刷・発送費、謝金等（事業費2,276千円）	2,276	1,706
45	2	M	ソフト	「心ほぐし、体ほぐし」家庭相談支援事業	子どもの問題を考える会長野	家族みんなが健康に過ごせるよう、自立訓練法や気功法など、無理なく身体を動かしたり呼吸を深めるセルフケアの手法を、講師の指導による体験と、日ごろの悩みや心配事をグループで相談、解決策を探るグループ相談をセットにした講座の開催を行う事業。 ①講師謝金、会場使用料、チラシ・ポスター・報告書印刷費、消耗品費等（事業費635千円）	635	507

No.	事業区分	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 交付 要望額 (千円)
46	2	J	ソフト	信州須坂 健康スミージーを通じたまちのにぎわいづくり	信州須坂健康スミージー推進協議会	スタンブラリー形式で健康スミージーの提供店舗を回る取組や、須坂創成高校や地元観光協会等との連携による野菜・果物を使用した様々なミニイベントの実施のほか、銀座NAGANOにおける健康スミージーの認知度向上、販路開拓を目的としたイベント等を開催する事業。 ①印刷製本費、広告費、材料費等(事業費900千円)	900	640
47	6(2)	J	ソフト	信州須坂フルーツエールによる果実振興とまちの賑わい創出	信州須坂フルーツエール推進協議会	須坂産フルーツを活用した信州須坂フルーツエールのほか、県内ブルワリーや須坂市内の飲食店がそれぞれ特色のあるクラフトビール、フードメニューを提供し、県内のクラフトビールや須坂産果物の普及や振興を目的に「信州須坂ビアフェスティバル」を開催するほか、銀座NAGANOや長野電鉄長野駅などで、信州須坂フルーツエールのPRを行う事業。 ①会場設営費、チラシ・チケット印刷費、イベント保険料等(事業費4,495千円)	4,495	3,561
48	6(2)	L	ソフト	須高担い手就農支援事業	須高農業振興会議	就農までの道筋や研修制度、市町村ごとの支援制度など就農するまでの情報を網羅したガイドブックの作成や、就農を希望していたり興味がある方を対象に事前体験としての就農体験の開催、東京や名古屋等における就農関係のイベントに市町村やJAと連携してPR活動等を行う事業。 ①ガイドブック作成費、講師謝金、フェア出展料等(事業費1,329千円)	1,329	823
49	8	E	ソフト	須坂☆キッズシアタープロジェクト	ドリーム・コンシェル	3年目事業。子どもたちのコミュニケーション能力及び地元を愛する心を育てるために、須坂藩主堀直虎を題材にした演劇『Straight Tiger 直虎』を、公募した小学3～6年生の演劇出演者と演劇効果音担当者が、ワークショップを通じて稽古・練習し、上演する事業。 ①指導、演劇製作一般委託費、チラシ・ポスター制作費、会場使用料等(事業費2,727千円)	2,727	2,181
50	8	M	ソフト	臥竜公園一帯を活用したアウトドアイベントによる観光誘客事業	アウトドアライフスタイル推進協議会	臥竜公園百々川緑地を会場に、物販ゾーンや学びのゾーンなどそれぞれテーマごとのエリアを設け、市内外の来場者・出店者が様々な形で交流するイベントを開催し、台風時などの災害時への対応や、環境問題などの課題に対し、アウトドアを通じた取組を行う事業。 ①会場設営費、看板作成費、ポスター・チラシ印刷費等(事業費4,019千円)	4,019	3,189
51	3	E	ソフト	ペットボトル®を通し、総合学習の展開と娯楽施設のシンボル作り。	「信州さらしな田毎の月」プロジェクト実行委員会	クリーンエネルギー学習教材「ペットボトル®」を各小学校での総合学習の時間に作成してもらい、作成した「ペットボトル®」を娯楽施設へ設置する事業。この活動にあわせ、各小学校で娯楽施設に関する郷土学習や、「ペットボトル®」の製造企業による作成時に環境関連学習などを行い、地元小学生が娯楽施設に対し、より愛着を持っていただけるよう取り組む。 ①「ペットボトル®」工作用キット購入費、ポスター・チラシ印刷費等(事業費2,913千円) ②看板設置費(事業費191千円)	3,104	2,472
52	6(5)	E	ソフト・ハード	「ちくま未来戦略研究機構」による“まちづくり・ひとづくり”ステップ編	一般社団法人ちくま未来戦略研究機構	2年目事業。前年度整備した拠点をベースに、地域の未来戦略について毎回市内外からのゲストを招いたトークセッションを開催するほか、市民の学びの場として「ちくま未来塾」や「市民学び塾」の開催、地域の魅力を再発見し学ぶ「ちくま検定」の令和3年度実施に向けたテキスト作成等、市民の各層を対象とした様々な取組を行う事業。 ①会場使用料、講師謝金、チラシ印刷費、テキスト印刷費等(事業費2,518千円) ②トイレ改修工事費、外壁工事費(事業費299千円)	2,817	2,006
53	5	重点なし	ソフト・ハード	白鳥園協働の公園づくりプロジェクト2	白鳥園協働の公園づくり実行委員会	2年目事業。将来的に市民自らが白鳥園の花と緑の管理を行えるように、担い手づくりを目的とした園芸教室を複数回開催するほか、昨年度に引き続き白鳥園を一体として花と緑の公園とするための植樹や園路づくりを行うとともに、今後の白鳥園の活用を含めた設計を描くための協働の公園づくり研究会を継続的に開催する事業。 ①講師謝金、備品購入費、苗木代等(事業費920千円) ②園路整備費(事業費153千円)	1,073	791
54	5	重点なし	ソフト	地元にある桜を活かした自然学習推進・桜を見守ろう事業	治田公園桜再生プロジェクト実行委員会	2年目事業。地域の子どもたちと住民が一緒になって桜についての樹勢観察及び自然環境学習会の開催や、美しい桜の魅力をPRするための写真・写生コンテスト開催などを行うことで、身近にある自然を大切にしたいという住民意識の向上と、身近にある緑の重要性について再認識を促す事業。 ①講師謝金、消耗品費等(事業費557千円)	557	407
55	6(4)	J	ソフト	さかき発 ワイン文化醸成事業	株式会社坂城町振興公社	2年目事業。坂城町及び観光協会、地域振興団体と連携のもと、坂城町のワインの知名度をアップするとともに、坂城産ワインを応援する機運を醸成する事業。5月31日に行われる「坂城駅前葡萄酒祭」において、坂城町産のほか県内の新興ワイナリーと連携し、ワインの美味しさや楽しみ方を講座で学ぶとともに、各ワイナリーのブースと参加者が交流することで試飲や作り手の思いを感じることができる。11月にはワインセミナーを開催し、ワインを坂城町の新しい文化として浸透させるきっかけとする事業。 ①会場設営・運営委託費、ソムリエ謝金、教材用食材費等(4,238千円)	4,238	2,688
56	3	E	ソフト・ハード	十六夜観月文化推進事業	網掛区	古くから観月の名所として知られる「十六夜観月殿」は、従来より網掛区において管理や周辺環境の整備を担っているが、茅葺き屋根の老朽化が激しくこのままでは観月殿そのものの崩壊の恐れもあるため、地域協働で建物の改修(茅葺き屋根の全面はき替え)を行うほか、落成記念として講演や記念俳句会・記念観月会を開催する事業。 ①講師謝金、俳句会賞品(事業費220千円) ②葺替工事費(事業費6,566千円)	6,786	4,915
57	6(5)	L	ソフト	モノづくりのまち坂城 魅力発信事業	公益財団法人さかきテクノセンター	産学官民が一体となって若い世代の郷土郷就やUIJターン就業を促進するため、「2020さかきモノづくり展」の開催や、町と連携協定を結んでいる大学との地元企業の見学会等を行う事業。 ①会場設営費、広告宣伝費(事業費6,876千円)	6,876	4,276

No.	事業区分	重点テーマ区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 交付 要望額 (千円)
58	3	E	ソフト	小布施北斎ホールシアター2020	小布施町文化事業活性化実行委員会	3年目事業。小布施岩松院に墓がある福島正則を題材にした演劇を、公募した小学生以上の演劇出演者がワークショップを通じて稽古・練習し、ボランティアスタッフの協力の下、小布施町北斎ホールで上演する事業。 ①演劇制作委託費、広告宣伝費等(事業費4,292千円)	4,292	2,717
59	6(2)	重点なし	ハード	ドローンを活用した有害鳥獣の捕獲事業	小布施町農作物有害鳥獣駆除推進協議会	遠赤外線サーマルカメラを搭載したドローンを導入し、獣の位置把握や追い払いを行う事業。 ②ドローン購入費(事業費538千円)	538	358
60	3	E	ソフト	これからの学びを考え語り合う会	子ども達と未来を考える会	有識者や学校に対する取材により制作されたドキュメンタリー映画「Most Likely To Succeed」の上映会やワークショップを通じて、「小布施のこれからの学び」を地域住民と一緒に検討する事業。 ①講師謝金、映画上映権利料、チラシ印刷費、会場使用料等(事業費620千円)	620	480
61	4	F	ソフト・ハード	MaaSによる次世代モビリティ・システムの構築事業	国立大学法人信州大学キャリア教育・サポートセンター	移動の先端技術である Mobility As A Service (MaaS) と自動運転技術においてできることを勉強会で共有し、地域内外の人が交流する観光イベントの中で実証実験を住民・自治体・事業者が協働で行い、これからの地域の移動・交通の在り方・具体的な施策を考える事業。 ①講師謝金、会場使用料、消耗品費等(事業費773千円) ②自動運転バス借上料(事業費650千円)	1,423	1,045
62	6(2)	J	ソフト	信州ワイン普及振興事業	一般財団法人信州高山村を元気にする会	信州ワインの振興を目的に、その魅力や美味しさを伝えるワイン会を長野地域の各所において、毎回異なるテーマで行うほか、情報配信型のホームページの作成等を行う事業。 ①講師謝金、ホームページ作成費、リーフレット作成費等(事業費3,897千円)	3,897	2,066
63	6(1)	重点なし	ソフト	黒姫高原エコスクールを軸とした黒姫高原の観光誘客事業	CHILDHOODBASE KUROHIME	木育や防災など、4つのテーマでワークショップを開催し、将来的に立ち上げを目指すエコスクールのプログラムの策定や集客の仕組みづくりを行う事業。 ①ホームページ作成委託費、講師謝金、広告宣伝費等(事業費1,441千円)	1,441	1,080
64	6(3)	重点なし	ソフト	森林再生のためのホースロギングを活用した自立的林業の実現とプロモーション動画制作	信濃町ホースプロジェクト推進協議会	馬で木材を搬出する馬搬(ホースロギング)を信濃町の森林空間活用や観光振興に繋げるための活用検討委員会の立ち上げや、ホースロギング視察ツアーの実施、プロモーション動画の制作を行う事業。 ①講師謝金、動画制作費、消耗品費等(事業費2,887千円)	2,887	2,164
65	7	D	ソフト	上水内郡婚活プロジェクト事業	社会福祉法人飯綱町社会福祉協議会	県内外から広く参加者を募り、お見合い型婚活イベントを実施する事業。イベントでは、移住案内や観光案内もあわせてすることで、結婚による移住だけでなく単独移住も見据えた内容とするほか、参加者に対する事前セミナーの実施や、心理カウンセラーへの相談などの手厚いバックアップ体制の構築などで参加者を支援する。 ①講師謝金、サポート料、チラシ作成・印刷費、広告宣伝費等(事業費2,550千円)	2,550	1,600
66	6(2)	J	ソフト	2020ナガノシードルマンズリー	いづなシードルガーデン実行委員会	プロ向けシードルセミナーや、シードルを扱う店舗を回るスタンプラリーの実施でそれぞれターゲットを絞った取組を行うほか、飯綱町内でりんごとシードルに関係する4か所を会場とし、シードルの飲み比べや様々な企画を行う「いづなシードルガーデン」を開催する事業。 ①教材費、DM発送費、チラシ・ポスター印刷費、広告掲載料等(事業費3,430千円)	3,430	2,584
長野地域振興局 計						66 事業	195,401	127,866